

創立100周年記念式典並びに祝賀会挙行

記念講演会・演奏会も開催



祝賀会で挨拶をする臼井理事長(左)と鈴木学長(右)

11月19日(土)、ホテルニューオータニ東京で、創立100周年記念式典並びに祝賀会が挙行されました。記念式典には、秋篠宮同妃両殿下御臨席の下、ご招待者、本学教職員等約800名の方が、祝賀会には約850名の方がご出席されました。

翌20日(日)には、東京オペラシティ・コンサートホールで、記念講演会・演奏会が催され、ご来賓の方や本学教職員だけでなく、地域や一般の方々も広くご招待し、約1,050名の方とともに「創立100周年」をお祝いすることができました。

応援団が再登壇！校歌熱唱、会場大喝采

祝賀会



祝賀会の締め括りとして、祝賀エールと応援歌を披露し、会場全体を東医一色に染めた応援団。祝賀会の後は、会場出口で役員一同とともに招待者をお見送りしました。彼らの特徴的ないでたちで記念写真を一緒に撮る方も多数。その最中、同窓生から「やはり最後に応援団の校歌を聞きたい」という熱い要望が！そこで急きょ応援団が再登壇、校歌を歌うことになりました。

会場に残っていた同窓生や教職員とともに校歌の大合唱に。最後に「フレー！フレー！東医！」というエールが会場に響くと、割れんばかりの拍手が沸き起こり、温かい雰囲気包まれる中、終宴となりました。

記念式典で「創立100周年記念映像」を上映

～東京医大の「歴史」「今」「これから」を表現～



記念式典で上映するために制作された記念映像では、本学の100年の歩みだけでなく、「今」そして「これから」の展望が表現されており、中でも本学のシンボルとも言える「第一校舎」がドローンで撮影された映像は大好評でした。その地上から空撮へと続くダイナミックな映像に会場全体が見入り、記念に写真を撮る出席者も。

「歴史だけでなく、新大学病院建設を含め未来に向けた展望がイメージできる記念映像でとてもよかった」などの声も多く上がりました。



記念映像のクライマックスではカウントダウン写真も！▲

■式典等の様子は大学ホームページにも掲載中！あわせて、ご覧ください。

<http://www.tokyo-med.ac.jp/100years/100-113.html>

<http://www.tokyo-med.ac.jp/100years/100-114.html>



式典こぼれ話①「恵みの雨」

式典当日の11月19日は朝からあいにくの雨。奇しくも100年前、本学開設のきっかけとなった約450名の学生が日本医学専門学校を同盟退学した5月16日、そして幾多の困難を乗り越え、新宿の地に東京医学講習所を開設した9月11日にも雨が降っていたという記録があり、創学当時の先人たちに改めて想いを馳せる、まさに恵みの雨となりました。

Blessed rain

式典こぼれ話②「100」

祝賀会でふるまわれたディナー。締めめのデザートには、100周年シンボルマークをあしらったプレートが添えられていました。



100周年かわら版



2016
(平成28年)

記念式典
特別号

発行：東京医科大学創立
100周年事業広報委員会

事務局：法人 総務部 広報・社会連携推進課

☎ 03-3351-6141(内線298)

✉ d-koho@tokyo-med.ac.jp

創立100周年
特設サイト

<http://www.tokyo-med.ac.jp/100years/>

Pick
Up!

学生たちの活躍と、支えてくれた人たち

記念すべき「創立100周年」記念行事の中では、学生たちが様々な場面で登場し、会に華を添えていました。そんな学生たちを、創学当時と同様、たくさんの関係者の方々に支えていただきました。

創立100周年記念合唱団

医学部医学科と看護学科の学生を中心に教職員の有志が参加して特別に編成された記念合唱団が、記念式典の最後を「校歌斉唱」で飾りました。

記念式典



本番を迎えるまでに何度も事前練習を重ね、当日も朝早くから会場に集合し、入場の仕方、立ち位置をはじめ、歌詞カードの持ち方まで確認し、管弦楽団メディカルアンサンブルの演奏に合わせ何度も合唱の練習をしていました。

ギリギリまでリハを重ね、式典本番では息のあった合唱を披露、そこに同窓生の力強い歌声が重なり、会場は一体感に包まれました。



東京医科大学管弦楽団メディカルアンサンブル

管弦楽団メディカルアンサンブル(以下、メディアン)は記念式典でも演奏会でも大活躍でした。記念式典では、エルガーの「威風堂々」を演奏し、招待者の皆さんをお迎えしました。

記念式典



演奏会



また演奏会では、プログラムの最後に東京フィルハーモニー交響楽団と「東京医科大学校歌」を合同演奏。事前にも当日朝にも、東京フィルの皆さんとリハを重ね、校歌の演奏の仕方など時間いっぱいまで摺合せ、本番では全員息の合った演奏となりました。

指揮の川瀬賢太郎さんとソプラノ歌手の田中三佐代さんに花束を贈呈した後、アンコール演奏となり、「ラデツキー行進曲」も東京フィルと一緒に演奏。演奏後、川瀬さんの計らいで学生たちだけを立たせ、会場から拍手をいただく場面もあり、貴重な経験となりました。



Special thanks to

田中三佐代さん
(ソプラノ歌手)

*毎年新入生に校歌指導



植竹秀文さん
(メディアン指揮者)



東京フィルハーモニー
交響楽団の皆さん



川瀬賢太郎さん
(演奏会指揮者)



演奏会後、学生とともに記念撮影も！



ALL東医で創った「創立100周年」

この創立100周年記念式典の開催にあたり、全施設から集結した総勢163名の職員が運営スタッフとして舞台裏で支えました。



舞台裏
大公開!

東京医科大学創立100周年記念

式典・祝賀会・講演会・演奏会

Tokyo Medical University 100th Anniversary

Commemorative Ceremony of Anniversary Party

Commemorative Lecture & Concert

100

東京医科大学

舞台裏のスタッフの活躍を
フォトムービー(学内限定)
で公開中！ぜひご覧ください。

<http://tmcwww.tokyo-med.ac.jp/keiei/100butaiura.mp4>